

2006 平成 18 年度

04 指定管理者制度導入と その第1期 2006-2012年度

2006年度の出来事

▶美術館

- ・事業：エリファレット・ブラウン・ジュニア《遠藤又左衛門と従者》(1854年、ダグレオタイプ)が重要文化財に指定
- ・運営：管理運営に指定管理者制度が導入され、財団法人横浜市芸術文化振興財団が指定管理者となる
- ・運営：共同事業体での運営に向けた定例会議「横浜美術館指定管理者共同事業体設置準備委員会」開始(2006-2007年度)
- ・運営：日本経済新聞社「美術館の実力調査」にて、最高ランク「AAA」の評価
- ・運営：グランドギャラリーの総合案内や券売所、コレクション展への案内表示等、デザインを一新
- ・営業渉外：横浜市政策と連携した特別鑑賞会や、企業と連携した商業撮影、試乗会を本格的に開始
- ・組織：経営管理グループと学芸教育グループの2グループに組織改変
- ・来館者数：341,657人

▶横浜市

- ・財団法人横浜市芸術文化振興財団理事長に澄川喜一が就任
- ・横浜創造界隈 ZAIM 開館
- ・「横浜市基本構想(長期ビジョン)」策定
- ・急な坂スタジオ開館
- ・「横浜市中期計画」策定
- ・市民局に文化振興部、文化振興課設置。開港150周年創造都市事業本部設置

▶国内文化

- ・青森県立美術館開館
- ・京都国際マンガミュージアム開館
- ・国立新美術館(東京)開館
- ・サントリー美術館(東京)再開館

▶国内外の動向

- ・安倍晋三、首相就任
- ・サッダーム・フセイン元イラク大統領の死刑執行
- ・スティーブ・ジョブズ、iPhone 初代モデルを発表
- ・防衛省発足

月	2006年度	4月	5月	6月	7月	8月	
事業等	みる(展覧会)	▶別表01 イサム・ノグチ展 世界とつながる彫刻(4月-6月) コレクション展 第1期(4月-7月)			新井卓展 鏡ごしのランデヴー Rendezvous on Mirror(6月-8月) 横浜フランス月間 2006 参加企画(6月)	コレクション展 第2期(7月-9月)	夏休み特別企画 日本×画展 しょく発する6人(7月-9月)
	つくる(子どものアトリエ)	▶別表02 学校のためのプログラム 個人の造形講座 親子のフリーゾーン 子どものアトリエ フレンズ事業		戸部小「横浜美術館クラブ」(5月-11月)			
	つくる(市民のアトリエ)	▶別表03 市民のアトリエ WS展(有志)	AIMY2006で滞在制作する新井卓 AIMY2006「3人のアーティスト」藤井雷(5月-6月) AIMY2006「3人のアーティスト」新井卓(5月-8月) AIMY2006「3人のアーティスト」川島秀明(5月-8月)	一般講座 オープンスタジオ AIMY2006「3人のアーティスト」レクチャー、クロストーク(6月-7月) 中学生講座(6月-7月)		「日本×画展」出品作家、しりあがり寿がWSの作品を講評	
	まなぶ(美術情報センター、研修、シンポジウム等)	▶別表04.05 ボランティア 展覧会関連イベント	教員向け研修	展覧会関連イベント		子どものアトリエ研修(学生、ボランティア向け)	
	上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	▶別表06	イサム・ノグチ展 記念ミニ・ライブ			イメージフォーラム・フェスティバル	
	国際発信	▶別表01-04					
	出版	▶別表07					



「新井卓展」の会場入り口



AIMY2006で滞在制作する新井卓



「日本×画展」出品作家、しりあがり寿がWSの作品を講評

月	2006年度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
みる(展覧会)	企画展	夏休み特別企画 日本×画展 しよく発する6人 (7月-9月)	アイドル! (10月-1月)				小島烏水 版画コレクション展—山と文学、そして美術— (1月-4月)	
	コレクション展	コレクション展 第2期 (7月-9月)	コレクション展 第3期 (10月-2月)		甲谷匡賛 作品展 「A-LSD!」 (11月-12月)		烏水の時代のY校と横浜 (2月)	AIMY2006「石田尚志・映像制作プロジェクト 生成する壁」展示 (2月-3月)
つくる(子どものアトリエ)	学校のためのプログラム							
	個人の造形講座							
つくる(市民のアトリエ)	親子のフリーゾーン							
	子どものアトリエ フレンズ事業							手でみる展覧会6
まなぶ(美術情報センター、研修、シンポジウム等)	一般講座							
	オープンスタジオ		市民のアトリエ WS展 (有志)					中学生講座 石田尚志 映像WS「動く絵」
上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	教員向け研修							
	ボランティア							
国際発信	展覧会関連イベント				AIMY2006 石田尚志・映像制作プロジェクト (11月-1月)			「烏水の時代のY校と横浜」展 Y校デー 市民コレクターのための美術品ケア アートクルーズ コレクション展作品鑑賞 および演劇 小島烏水展 個人コレクション公開相談会
			「アイドル!」展 パフォーマンス ビデオアート史講座 (10月-12月)	AIMY2006 ライブパフォーマンス シャロン・ロックハート上映会				横浜美術館 映画上映会
出版								「横浜美術館研究紀要」第8号



「小島烏水」展の会場風景



写真 映像の狭間を楽しむ



教師のためのWS 春期講座 (3月)

2007 平成 19 年度

04 指定管理者制度導入と その第1期 2006-2012年度

2007年度の出来事

▶美術館

- ・事業：8月20日、親子のフリーゾーン参加者数が最大となる
- ・事業：若手作家の小企画展「New Artist Picks (NAP)」を開始
- ・営業渉外：企業による支援プログラム「Heart to Art (HTA)」開始
- ・営業渉外：美術に関する有料プログラム「横浜美術館塾」プレイベント実施
- ・来館者数：413,410人

▶横浜市

- ・アーツコミッション・ヨコハマ開始
- ・創造空間9001、旧東横線桜木町駅舎に開設

▶国内文化

- ・横須賀美術館（神奈川）開館
- ・高松塚古墳の石室解体開始
- ・石見銀山、世界遺産登録

▶国内外の動向

- ・温家宝首相（中国）来日、安倍晋三首相と会談
- ・長崎市長射殺事件
- ・ニコラ・サルコジ、フランス大統領就任
- ・新潟県中越沖地震発生
- ・福田康夫、首相就任
- ・日本郵政公社民営化
- ・パキスタンで非常事態宣言、全土に戒厳令
- ・アメリカで初代 iPhone 発売開始
- ・「初音ミク」発売
- ・李明博、韓国大統領就任

2007年度

月

みる（展覧会）

- 企画展
- コレクション展
- その他

つくる
（子どものアトリエ）

事業等

つくる
（市民のアトリエ）

まなぶ
（美術情報センター、
研修、
シンポジウム等）

上映会、展覧会関連、
パフォーマンス等

国際発信

出版

4月

5月

6月

7月

8月

▶別表01

水の情景—モネ、大観から現代まで展（4月-7月）

コレクション展 第1期（3月-7月）

Kriska: 玩儿（4月）

AIMY2007 澁川テクニック
美術館 DE 水族館 in
ヨコハマ!!（4月-5月）

横浜フランス月間・2007 特別展示
「フランス美術の愉しみ—セザンヌ、
ピカソ、アジェー…」（6月-7月）

森村泰昌 美の教室、静聴せよ（7月-9月）

コレクション展 第2期（7月-12月）

AIMY2007 ユリー・ケンサク（7月-9月）

NAP 浅井裕介展
根っこのカクレンボ
（8月-12月）



「浅井裕介展」の会場で制作する浅井

▶別表02

学校のためのプログラム

個人の造形講座

親子のフリーゾーン

・戸部小学校「横浜美術館クラブ」
（5月-11月）



・夏休み子どもフェスタ2007

▶別表03

一般講座

オープンスタジオ



「水の情景」展《竹水の関一横浜》
制作プロジェクトの作品展示



《竹水の関一横浜》制作
プロジェクトが横浜水辺賞
受賞



銀塩写真とデジタルカメラと映像表現を考える
（6月-7月）

▶別表04.05

教員向け研修

ボランティア

インターン

展覧会関連イベント

- ・アジア・アート・ネットワーク 第1回交流
事業シンポジウム
- ・アートティーチャーズディ

・美術講座



・「水の情景」展 シンポジウム

展覧会関連イベント

- ・子どものアトリエ研修（学生、ボランティア
向け。7月-11月）
- ・アートティーチャーズディ

・夏休み子どもフェスタ2007

▶別表06

・AIMY2007 澁川テクニック WS

・AIMY2006 石田尚志 プレミア上映

・イメージフォーラム・フェスティバル

・NAP 浅井裕介展 ライブ

▶別表01-04

・アジア・アート・ネットワーク 第1回交流
事業シンポジウム

▶別表07

月	2007年度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
みる (展覧会)	<ul style="list-style-type: none"> 企画展 コレクション展 その他 	▶別表01 森村泰昌 美の教室、静聴せよ (7月-9月) コレクション展 第2期 (7月-12月) New Artist Picks 浅井裕介展 根っこのカクレンボ (8月-12月) AIMY2007 ユリー・ケンサク (7月-9月) AIMY2007 ユリー・ケンサク展 桃太郎ガールの冒険 (9月)	シュルレアリスムと美術—イメージとリアリティーをめぐって (9月-12月) NAP 出田郷展 (10月)	横浜美術館ボランティアが会った「若きアーティスト」展 日根野裕美・富谷悦子・松宮硝子 (11月-12月) AIMY2007 Dr.ラクラ (11月-12月) AIMY2007 ビュー〜びる (11月-12月)	GOTH—ゴス— (12月-3月) コレクション展 第3期 (12月-3月) NAP 若木信吾 写真展「葬送」(12月)	AIMY2007 Off Site 平野薫/sullen (1月-3月)	AIMY2007 Off Site 平野薫/sullen展 (3月)	 <p>「浅井裕介展」の会場風景</p>  <p>ポルティコシャッターに設置された「GOTH」展の告知バナー</p>
	▶別表02 学校のためのプログラム 個人の造形講座 親子のフリーゾーン	▶別表03 一般講座 オープンスタジオ  <p>版画基礎コース</p>						
▶別表04,05 教員向け研修 ボランティア インターン 展覧会関連イベント								教員向け研修
上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	▶別表06 ・森村泰昌「美の教室」展 新作映像上映会	・アートティーチャーズディ ・横浜美術館塾 プレイベント (10月-12月)	・NAP 浅井裕介展 パフォーマンス ・VISIONS:シュルレアリスムと映画	・NAP 若木信吾写真展 特別上映会	・アートティーチャーズディ	・アジア・アート・ネットワーク 第2回交流事業シンポジウム ・横浜美術館塾 プレイベント	・AIMY2007 Off Site 平野薫/sullen OFF SITEカフェ ・「GOTH」展 パフォーマンス	
国際発信	▶別表01-04					・アジア・アート・ネットワーク 第2回交流事業シンポジウム		
出版	▶別表07						・「横浜美術館研究紀要」第9号	

04 指定管理者制度導入と その第1期 2006-2012年度

2008年度の出来事

▶美術館

- ・事業: 病院アウトリーチ開始
- ・営業渉外: 「Heart to Art (HTA)」正式開始
- ・営業渉外: 「横浜美術館塾」開始 (2008-2012年度)
- ・運営: 財団法人横浜市芸術文化振興財団・相鉄エージェンシー・三菱地所ビルマネジメント共同事業体が第1期指定管理期間 (2008年4月1日から2013年3月31日) の指定管理者となる
- ・運営: 経営アドバイザー会議開始 (2008-2013年度)
- ・運営: 駐車場割引開始 (障がい者)
- ・来館者数: 770,310人

▶横浜市

- ・横浜トリエンナーレ2008開催
- ・黄金スタジオ、日ノ出スタジオ開館

▶国内文化

- ・出雲大社、60年に1度の遷宮開始
- ・十和田市現代美術館 (青森) 開館

▶国内外の動向

- ・ドミトリー・メドヴェージェフ、ロシア大統領就任。ウラジーミル・プーチン、首相就任
- ・四川大地震発生
- ・馬英九、中華民国総統就任
- ・福田康夫首相に対する問責決議案、可決
- ・第34回主要国首脳会議 (G8サミット)、北海道洞爺湖町で開催
- ・リーマン・ショック。金融危機が世界に拡大
- ・麻生太郎、首相就任
- ・小林誠、益川敏秀、南部陽一郎、ノーベル物理学賞受賞。
- ・下村脩、ノーベル化学賞受賞
- ・バラク・オバマ、アメリカ大統領就任

2008年度

月

みる (展覧会)

- 企画展
- コレクション展
- その他

つくる
(子どものアトリエ)

事業等

つくる
(市民のアトリエ)

まなぶ
(美術情報センター、
研修、
シンポジウム等)

上映会、展覧会関連、
パフォーマンス等

国際発信

出版

4月

5月

6月

7月

8月

▶別表01

昭和の気品、横浜の洋画家 木下孝則展 (4月-6月)

茂木健一郎・はな・角田光代・荒木経惟
4人が創る「わたしの美術館」展 (6月-8月)

コレクション展 第1期 (4月-7月)

コレクション展 第2期 (7月-11月)

AIMY Off Site 2008 山本篤 (7月-8月)

AIMY Off Site 2008 相田ちひろ (7月-8月)



「わたしの美術館」展の展示風景

▶別表02

学校のためのプログラム

個人の造形講座

親子のフリーゾーン

・戸部小学校「横浜美術館クラブ」
(6月-11月)

・夏休み子どもフェスタ2008
・HTA 相鉄 横浜開港150プロジェクト
第1回

▶別表03

一般講座

オープンスタジオ

・写真をつなげる
時間をつなげる
(3月-4月)

写真を選定する
鈴木理策



桜でWS (大岡川にて) (4月-8月)

▶別表
04.05

教員向け研修

ボランティア

インターン

展覧会関連イベント

横浜美術館塾

・原三溪 市民研究会 (4月-3月)
・アートティーチャーズディ

・木下孝則展 ファッション・ショー
・アートティーチャーズディ



・横浜美術館塾 横浜美術館 美術館研修

・夏休み子どもフェスタ2008
・子どものアトリエ研修 (学生、ボランティア
向け。8月-11月)

▶別表06

・アラキーの横浜美人100人撮り
・イメージフォーラム・フェスティバル

・山本篤撮影会

▶別表
01-04

▶別表07

月	2008年度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
みる (展覧会)	企画展	▶別表01 特別展 源氏物語の1000年 —あこがれの王朝ロマン— (8月-11月)		セザンヌ主義—父と呼ばれる画家への礼讃 ビカソ・ ゴッガン・マティス・モディリアーニ (11月-1月)				
	コレクション展	コレクション展 第2期 (7月-11月)		コレクション展 第3期 (11月-3月)				
つくる (子どものアトリエ)	その他	AIMY2008 侯俊明プロジェクト (9月-10月)		NAP 小西紀行展「千年生きる」(11月-1月)			AIMY Off Site 2008 成果発表展 相田ちひろ (2月-3月)	
							AIMY Off Site 2008 成果発表展 山本篤 (2月-3月)	開港150周年関連事業 横浜 FUNETプロジェクト (2月-6月)
事業等	つくる (市民のアトリエ)	▶別表02 学校のためのプログラム 個人の造形講座 親子のフリーゾーン						
			・HTA 横浜信用金庫 アウトリーチWS (神奈川県立こども医療センター)					・HTA 横浜信用金庫 アウトリーチWS ・旭区 区制40周年事業 ・HTA 相鉄 横浜開港150プロジェクト 第2回
まなぶ (美術情報センター、研修、シンポジウム等)	▶別表03	一般講座 オープンスタジオ						
				シルクスクリーンで大胆な色面に挑戦しよう (10月-12月)			テラコッタの世界 (1月-3月)	
上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	▶別表04,05	教員向け研修 ボランティア インターン						教員向け研修
	▶別表06	▶別表06 ・侯俊明 インタビュープロジェクト	・侯俊明 ドローイングWS					
国際発信	▶別表01-04							
出版	▶別表07							・『横浜美術館研究紀要』第10号 ・『創造活動支援プログラム 活動報告書』

04 指定管理者制度導入と その第1期 2006-2012年度

2009年度の出来事

▶美術館

- ・事業：開館20周年
- ・運営：財団法人横浜市芸術文化振興財団が公益財団法人に移行
- ・運営：サイン計画を改善し、グランドギャラリーがエントランスとして機能
- ・営業涉外：個人によるコレクション支援プログラム「横浜美術館コレクション・フレンズ」募集開始
- ・営業涉外：レクチャーホール、8階、グランドギャラリーの利用を促進するプランの企画販売開始
- ・組織：第5代館長に逢坂恵理子が就任
- ・来館者数：540,047人

▶横浜市

- ・ヨコハマ創造都市センター（YCC）開館
- ・パシフィコ横浜で、横浜開港150周年式典挙行
- ・象の鼻テラス開館
- ・財団法人横浜市芸術文化振興財団、公益財団法人に移行
- ・中田宏横浜市長、市議会に辞表提出
- ・林文子、横浜市長就任
- ・「TPAM—国際舞台芸術ミーティング in 横浜」開始

▶国内文化

- ・根津美術館（東京）再開館
- ・第53回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展にてオノ・ヨーコが金獅子賞受賞
- ・妹島和世と西沢立衛、プリツカー賞受賞

▶国内外の動向

- ・政府、「新型インフルエンザの発生」を宣言
- ・ビル・クリントン元大統領（アメリカ）が訪朝、金正日総書記と会談
- ・鳩山由紀夫、首相就任。自由民主党から民主党へ政権交代
- ・バラク・オバマ大統領（アメリカ）、初来日

2009年度

みる（展覧会）

- 企画展
- コレクション展
- その他

つくる
（子どものアトリエ）

事業等

つくる
（市民のアトリエ）

まなぶ
（美術情報センター、
研修、
シンポジウム等）

上映会、展覧会関連、
パフォーマンス等

国際発信

出版

4月

5月

6月

7月

8月

▶別表01

金氏徹平：溶け出す都市、空白の森（3月-5月）

—横浜開港150周年記念 横浜美術館開館20周年記念展—
美をめぐる100年のドラマ フランス絵画の19世紀（6月-8月）

コレクション展 第1期（3月-7月）

コレクション展 第2期（7月-11月）

開港150周年関連事業 横浜 FUNEプロジェクト（2月-6月）

横浜開港150周年記念「柳宗理展」（7月-8月）

イリス150周年 近代日本と共に歩み続ける或るドイツ商社の歴史展（4月-6月）



児童・生徒らが参加した金氏徹平のWS



「イリス」展の展示風景

▶別表02

学校のためのプログラム

個人の造形講座

親子のフリーゾーン

・こども未来ミュージック・プログラム

・戸部小学校「横浜美術館クラブ」
（7月-11月）



・夏休み子どもフェスタ2009
・HTA 親子のフリーゾーン
・HTA アウトリーチ

▶別表03

一般講座

オープンスタジオ



講演「鐘の魅力語る—鑄金技法と音と形」(4月)



・鈴木理策WS 写真展
（写真は展示作業中）



版画入門プログラム リノカットに挑戦（6月-7月）

・中学生講座（8月-9月）

▶別表
04.05

教員向け研修

ボランティア

インターン

展覧会関連イベント

横浜美術館塾

・原三溪市民研究会（4月-3月）
・アートティーチャーズディ

・アートティーチャーズディ

・横浜美術館塾 横浜美術館研修

・子どものアトリエ研修（学生、ボランティア向け）
・夏休み子どもフェスタ2009

▶別表06

・金氏徹平展 ライブパフォーマンス（3月）

・金氏徹平展 COUMA
卓球大会



▶別表
01-04

▶別表07

月	2009年度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
みる(展覧会)	企画展	▶別表01 横浜開港150周年記念・横浜美術館開館20周年記念 大・開港展 徳川将軍家と幕末明治の美術 (9月-11月)			横浜美術館開館20周年記念展 東芋 断面の世代 (12月-3月)			
	コレクション展	コレクション展 第2期 (7月-11月)		AIMY2009 志村信裕展 「うかべ」(10月-11月)	コレクション展 第3期 (12月-3月)			
つくる(子どものアトリエ)	学校のためのプログラム	▶別表02						
	個人の造形講座							
	親子のフリーゾーン	HTA 親子のフリーゾーン			HTA 親子のフリーゾーン	HTA アウトリーチ	HTA 親子のフリーゾーン	20周年記念シンポジウム
つくる(市民のアトリエ)	一般講座	▶別表03					一般講座	
	オープンスタジオ							
まなぶ(美術情報センター、研修、シンポジウム等)	04.05	「芝山細工の妙技」お話と実演 講師による芝山細工の作品					木のある暮らし「老木に学び、植樹をしましょう」 WS	教員向け研修
	ボランティア							
	インターン							
	展覧会関連イベント	横浜美術館塾			展覧会関連イベント			
上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	▶別表06	横浜美術館アジア・アート・ネットワーク/ 黄金町バザール2009 オープン記念シンポ ジウム ・アートティーチャーズディ		横浜市芸術文化教育プラットフォーム (11月-12月)	アートティーチャーズディ			子どものアトリエ20周年記念シンポジウム
	▶別表06			AIMY2009 志村信裕 WS ・日米初期ビデオアート上映会	東芋展 Dance Live	東芋展 WANDERRING PARTY		
国際発信	▶別表01-04	横浜美術館アジア・アート・ネットワーク/ 黄金町バザール2009 オープン記念シンポ ジウム		アートティーチャーズディ (大・開港展)				
出版	▶別表07							
		・「横浜美術館研究紀要」第11号						

04 指定管理者制度導入と その第1期 2006-2012年度

2010年度の出来事

▶美術館

- ・事業:本格的なインクルージョン事業開始
- ・運営:2011年3月12日から17日まで震災のため臨時休館
- ・営業涉外:「横浜美術館コレクション・フレンズ」開始
- ・組織:美術情報センター(現:美術図書室)を経営管理グループから学芸教育グループに移管
- ・来館者数:1,408,713人

▶横浜市

- ・横浜マリンタワー開業50周年
- ・鶴見区民文化センター サルビアホール開館

▶国内文化

- ・三菱一号館美術館(東京)開館
- ・国立文化財機構、国立美術館に対する事業仕分け
- ・静岡市美術館開館
- ・瀬戸内国際芸術祭2010開催
- ・第12回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展にて石上純也が金獅子賞受賞
- ・あいちトリエンナーレ2010開催
- ・東日本大震災で多くの文化財が罹災。福島第一原子力発電所の事故により多くの展覧会の中止・延期が決定

▶国内外の動向

- ・デーヴィッド・キャメロン、イギリス首相就任
- ・菅直人、首相就任
- ・尖閣諸島中国漁船衝突事件
- ・根岸英一、鈴木章、ノーベル化学賞受賞
- ・APECの首脳会議、横浜で開催
- ・延坪島砲撃事件
- ・政府、ロシアのガスプロム社と液化天然ガスプラント建設協力で合意
- ・東日本大震災発生。福島第一原子力発電所事故発生

月	2010年度	4月	5月	6月	7月	8月	
事業等	みる(展覧会)	▶別表01 ボンベイ展 世界遺産 古代ローマ文明の奇跡(3月-6月) コレクション展 第1期(3月-6月)			ポラ美術館コレクション展 印象派とエコール・ド・パリ(7月-9月) コレクション展 第2期前期(7月-9月)		
	つくる(子どものアトリエ)	▶別表02 学校のためのプログラム 個人の造形講座 親子のフリーゾーン			戸部小学校「横浜美術館クラブ」 個人の鑑賞講座 夏休み子どもフェスタ2010 D.PARADISE「図エカフェ」 HTA 横浜信用金庫(アウトリーチ)		
	つくる(市民のアトリエ)	▶別表03 一般講座 オープンスタジオ			横浜 美の職人 写真史を体感する 第1期 横浜美術館塾 木工倶楽部 第1期(7月-9月) 中学生講座		
	まなぶ(美術情報センター、研修、シンポジウム等)	▶別表04,05 教員向け研修 ボランティア インターン 展覧会関連イベント(3月-)			展覧会関連イベント		
	上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	▶別表06 美術情報センター資料展示(4月-9月) アートティーチャーズディ			子どものアトリエ研修(学生、ボランティア向け。6月-1月) アートティーチャーズディ 横浜美術館塾 横浜美術館研修		
	国際発信	▶別表01-04			イメージフォーラム・フェスティバル		
	出版	▶別表07			126 POLAROID —さよならからの出会い—(8月)		



「126 POLAROID」展の会場風景



中学生講座

月	2010年度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
みる (展覧会)	<ul style="list-style-type: none"> 企画展 コレクション展 その他 	▶別表01 ドガ展 (9月-12月) コレクション展 第2期後期 (9月-1月)					高額格:とくてよくみえない (1月-3月)*3/12-17震災休館 コレクション展 第3期 (1月-3月)*3/12-17震災休館	若手作家支援 (若手人材育成) 事業 中谷ミチコ展 境界線のありか (3月)*3/12-17震災休館
							 高額格 WS	
つくる (子どものアトリエ)		▶別表02 学校のためのプログラム 個人の造形講座 親子のフリーゾーン ・戸部小学校「横浜美術館クラブ」					・HTA 横浜信用金庫 (アウトリーチ) ・HTA 横浜信用金庫 (アウトリーチ)	*震災以後、中止  学校のためのプログラム 鑑賞プログラム
		 夏休み子どもフェスタ2010 (8月)			 線で遊ぶ 切り絵 WS			
つくる (市民のアトリエ)		▶別表03 一般講座 オープンスタジオ ・写真史を体感する 第2期 ・横浜美術館塾 木工倶楽部 第2期 (10月-1月) ・横浜 美の職人 ・写真史を体感する 第3期 ・紙で遊ぶ 切り絵WS						*震災以後、中止 *震災以後、中止
まなぶ (美術情報センター、研修、シンポジウム等)	▶別表 04,05							教員向け研修
		ボランティア インターン 展覧会関連イベント 横浜美術館塾 ・アートティーチャーズディ ・美術情報センター資料展示 (11月-3月) ・横浜市芸術文化教育プラットフォーム ・アートティーチャーズディ ・横浜市芸術文化教育プラットフォーム					展覧会関連イベント ・アートティーチャーズディ ・横浜市芸術文化教育プラットフォーム	
上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	▶別表06							
国際発信	▶別表 01-04							
出版	▶別表07							・「『様々な人に開かれた美術館を目指して』報告書」 ・「横浜美術館研究紀要」第12号

04 指定管理者制度導入と その第1期 2006-2012年度

2011年度の出来事

▶美術館

- ・事業：ヨコハマトリエンナーレ2011が横浜美術館を主会場のひとつとして開催
- ・運営：グランドギャラリーの消防設備として湿式配管による開放型のスプリンクラーヘッドが導入され、消火能力が向上し、作品展示やイベント開催上の制約が改善
- ・運営：東日本大震災の影響による上半期15パーセント節電のため、開館時間等を変更して運営
- ・広報：ウェブサイトの一部で英語版開始
- ・組織：指定管理の組織体制の外に横浜トリエンナーレグループを新設し、組織委員会事務局運営の一部を担う
- ・来館者数：459,716人

▶横浜市

- ・文化観光局を設立
- ・ヨコハマトリエンナーレ2011開催、横浜美術館が主会場となる

▶国内文化

- ・東日本大震災を受けて、文化財ドクター派遣事業開始
- ・Chim↑Pomによる渋谷駅構内の岡本太郎の壁画《明日の神話》への加筆画面貼り付け事案発生
- ・平泉、世界遺産に登録
- ・「展覧会における美術品損害の補償に関する法律」施行
- ・東大寺ミュージアム（奈良）開館

▶国内外の動向

- ・アル・カイダのウサマ・ビンラディン、殺害
- ・FIFA女子ワールドカップ（ドイツ）でサッカー日本女子代表チームが優勝
- ・野田佳彦、首相就任
- ・金正日総書記死去（北朝鮮）
- ・東京スカイツリーが竣工
- ・ウラジミール・プーチン、ロシア大統領就任

2011年度

月

みる（展覧会）

- 企画展
- コレクション展
- その他

つくる
（子どものアトリエ）

事業等

つくる
（市民のアトリエ）

まなぶ
（美術情報センター、
研修、
シンポジウム等）

上映会、展覧会関連、
パフォーマンス等

国際発信

出版

4月

5月

6月

7月

8月

▶別表01

コレクション展 第1期（4月-6月）

生誕120年記念 長谷川潔展（4月-6月）



「長谷川潔展」の展示風景



長谷川潔展 チャリティー・コンサートのちらし

ヨコハマトリエンナーレ2011
OUR MAGIC HOUR—
世界はどこまで知ることができるか—（8月-11月）

▶別表02

学校のためのプログラム

個人の造形講座

親子のフリーゾーン



長谷川潔展 親子WS「銅版画に挑戦！」



日曜造形講座 花器をつくろう

・HTA 横浜信用金庫 親子でエコ教室

・夏休み子どもフェスタ2011
・HTA 横浜信用金庫（アウトリーチ）

▶別表03

一般講座

オープンスタジオ

・横浜みどりアップWS



・横浜 美の職人 版画摺り師の技

・中学生講座

▶別表
04,05

教員向け研修

ボランティア

展覧会関連イベント

・子どものアトリエ研修（学生、ボランティア向け。4月-12月）

・アートティーチャーズディ

インターン



夏休み子どもフェスタ2011

・アートティーチャーズディ
・夏休み子どもフェスタ2011

▶別表06

・イメージフォーラム・フェスティバル

▶別表
01-04

▶別表07

月	2011年度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
みる(展覧会)	<ul style="list-style-type: none"> 企画展 コレクション展 その他 	▶別表01 ヨコハマトリエンナーレ2011 OUR MAGIC HOUR—世界はどこまで知ることができるか—(8月-11月)  ヨコハマトリエンナーレ2011の会場風景 撮影:木奥恵三			松井冬子展 世界中の子と友達になれる(12月-3月) コレクション展 第2期(12月-3月)				
		▶別表02 学校のためのプログラム 個人の造形講座 親子のフリーゾーン ・戸部小学校「アートクラブ」 ・HTA 横浜信用金庫(アウトリーチ) ・戸部小学校「アートクラブ」 ・個人の鑑賞講座							
つくる(子どものアトリエ)	▶別表03	一般講座 オープンスタジオ ・横浜みどりアップWS ・横浜みどりアップWS ・横浜みどりアップWS 「横浜の草木 色の散歩 森の恵みの標本箱づくり」 ・横浜 美の職人 ・横浜みどりアップWS ・横浜美術館塾 木工倶楽部 第3期							
		日曜造形講座 発泡スチロールアート  日曜造形講座 発泡スチロールアート							
つくる(市民のアトリエ)	▶別表04,05	教員向け研修 ボランティア インターン 展覧会関連イベント ・横浜市芸術文化教育プラットフォーム(12月-1月) ・アートティーチャーズディ							
		上映会、展覧会関連、パフォーマンス等 国際発信 出版 ・『横浜美術館研究紀要』第13号							

04 指定管理者制度導入と
その第1期
2006-2012年度

2012年度の出来事

- ▶美術館
 - ・施設:設備の不具合頻発
 - ・施設:展示室フローリング化など横浜市による工事実施
 - ・広報:メディア懇談会開始(2012年度まで)
 - ・広報:ツイッター(現・X)を試験的に開始
 - ・組織:鑑賞教育を担う教育プロジェクトチームを新設
 - ・組織:経営管理グループ、学芸グループのほかに、教育普及グループを新設し3グループ制に再編
 - ・来館者数:662,159人
- ▶横浜市
 - ・「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」開催
 - ・「横浜市文化芸術創造都市施策の基本的な考え方」策定
- ▶国内文化
 - ・東京都美術館再開館
 - ・五浦(茨城)の六角堂再建
 - ・「劇場、音楽堂の活性化に関する法律」施行
 - ・福島県の警戒区域で文化財レスキュー活動開始
 - ・第13回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展にて日本館展示が金獅子賞受賞
 - ・第24回高松宮殿下記念世界文化賞を蔡國強(絵画)、チェッコ・ポナノッテ(彫刻)、ヘニング・ラーセン(建築)らが受賞
 - ・東京ステーションギャラリー再開館
 - ・伊藤豊雄、ブリツカー賞受賞
- ▶国内外の動向
 - ・金正恩、朝鮮労働党第一書記就任
 - ・フランソワ・オランド、フランス大統領就任
 - ・野田佳彦首相に対する問責決議案、参院本会議で可決
 - ・尖閣諸島国有化に反発して中国全土で反日デモ発生
 - ・山中伸弥、ノーベル生理学・医学賞受賞
 - ・自民党与党返り咲き、安倍晋三が首相再就任(自公連立政権)
 - ・朴槿恵、韓国大統領就任

月	2012年度	4月	5月	6月	7月	8月
事業等	みる(展覧会)	▶別表01 マックス・エルンストーフィギュア×スケープ 時代を超える像景(4月-6月) コレクション展 第1期(4月-6月)			奈良美智:君や僕にちょっと似ている(7月-9月) コレクション展 第2期(7月-9月)	
	つくる(子どものアトリエ)	▶別表02 学校のためのプログラム 個人の造形講座 親子のフリーゾーン			HTA 横浜信用金庫 親子のフリーゾーン HTA 横浜信用金庫 親子でエコ教室 夏休み子どもフェスタ2012 HTA 横浜信用金庫(アウトリーチ)	
	つくる(市民のアトリエ)	▶別表03 一般講座 オープンスタジオ 横浜美術館コレクション・フレンズ関連企画			横浜美術館塾 木工倶楽部 中学生講座	
	まなぶ(美術情報センター、教育プロジェクト、シンポジウム等)	▶別表04,05 教員向け研修 ボランティア インターン				
	上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	▶別表06 展覧会関連イベント 視覚の障害のある人と一緒に作る収蔵作品鑑賞サポートプラン		アートティーチャーズディ 夜の美術館でアートクルーズ(5月-6月)	子どものアトリエ研修(学生、ボランティア向け。7月-1月) 横浜美術館塾 横浜美術館研修 アートティーチャーズディ イメージフォーラム・フェスティバル	
	国際発信	▶別表01-04			奈良美智「似ている」展 ミニライブ	
	出版	▶別表07				

月	2012年度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
みる(展覧会)	企画展	▶別表01 奈良美智:君や僕にちょっと似ている(7月-9月)		はじまりは国芳-江戸スピリットのゆくえ(11月-1月)			ロバート・キャパ/ゲルダ・タロー 二人の写真家(1月-3月)	
	コレクション展	コレクション展 第2期(7月-9月)		コレクション展 第3期(11月-3月)				
つくる(子どものアトリエ)		▶別表02 学校のためのプログラム						
		個人の造形講座						
つくる(市民のアトリエ)		親子のフリーゾーン						
	一般講座							
まなぶ(美術情報センター、教育プロジェクト、シンポジウム等)	オープンスタジオ							
	▶別表03 04.05 教員向け研修							
上映会、展覧会関連、パフォーマンス等	ボランティア							
	インターン							
国際発信	展覧会関連イベント							
	▶別表06 01-04 出版							
出版	視覚の障害のある人と一緒に作る収蔵作品鑑賞サポートプラン							
	▶別表07							



「はじまりは国芳」展 歌川国芳《一ツ家》(金龍山浅草寺蔵) 展示作業



・横浜 美の職人 大倉陶園の絵付師によるチャイナペインティング
・横浜美術大学 & 横浜美術館連携公開講座(10月-12月)



・木版画伝統摺り道具 ばれんを学ぶ(10月-1月)



・大正期に花開いた新たな浮世絵「新版画」-お話と摺りの実演-(1月)



「市民のアトリエ ワークショップガイド[2012年度 後期]」



・横浜 美の職人 マイスターによる木工塗装



視覚に障がいのある人とない人が共に楽しむプログラム